

(1) 参加したIACセッションやイベント

初日は **Space Bodies Lunch** と **Ice Breaking Activity** に参加し、他の宇宙機関の派遣学生と交流を行った。初対面の学生同士だったが、一緒に食事をしたりスポーツをすることで親交を深めることができた。これらのアクティビティをきっかけに **IAC** の期間を通して彼らと会話することも多く、非常に有意義だった。

2日目は **Opening Ceremony** や **Highlight Lecture** など多くのセッションに参加したが、特に **Plenary Event** と **HoA and Senior Rep. QA session** が印象的だった。各宇宙機関の長官たちの話を直接聞くことで、それぞれの方向性の違いについて知ることができた。

3日目は **Technical Session** への参加やブースの見学を中心に行った。自分の専門に関するセッションに参加することで新たな知見を得ることができた。また、ブース見学ではこれまで知らなかった企業やその活動内容を知ることができた。

4日目は **JAXA Day** に参加し、筑波宇宙センターにおける学生生活について発表を行った。発表内容は面白い構成にしたことで、興味を持って聞いてもらえた。また、夕方には **SSP'09** のメンバーとして **ISU Party** にも参加した。**ISU** のネットワークは広く、様々な専門の人と新たなつながりを作ることができた。

5日目はプラハ日本人学校で講義を行った。担当は高学年で、膜面展開技術の発表とペーパークラフトの工作を行った。宇宙教育活動は初めてだったが、多くの人に興味を持ってもらうことができた。

最終日は **Technical Session** への参加とブースの見学を行った。特に、**IAC** 最終日ということで、期間中に会った人と積極的に連絡先の交換を行った。

(2) 派遣学生プログラムを通じて得られたこと、期待に沿わなかったこと

本プログラムを通して、派遣学生を含めて多くの人と知り合うことができた。特に、日頃関わるのが少ない法律や政治などの専門の人と交流できたことは有意義であった。また、**ISU** で知り合った多くの友人との再会は非常に刺激的であり、今後の学生生活の大きなモチベーションになった。今後はこれらのネットワークを活用して、研究だけでなく私生活も充実させていきたい。

また、**Technical Session** への参加を通して自分の専門に関わる知識を深めることができた。特に、各宇宙機関や海外の大学で現在行われている研究内容を知ることができ、自分の研究や日本の宇宙開発の位置づけを再確認することができた。また、海外の研究に感銘を受けるとともに、自分の研究に対する意欲を高めることができた。

さらに、本プログラムで宇宙教育活動に初めて参加した。これまでは宇宙教育活動の具体的なイメージが無かったが、今回の活動を通して準備を含めた実際の宇宙教育活動を体

験することができた。特に、きみっしょんなどで活動経験がある派遣学生に、子供が興味を示してくれる活動内容や発表の仕方などの具体的なアドバイスをもらい、彼らと共に実際に活動することで、宇宙教育活動の難しさと面白さの両方を学ぶことができた。

(3) 職業選択等、今後の進路決定において、本プログラムが与えた影響

今後の進路はまだ確定していないが、博士後期過程への進学を考える良い機会になった。日本人の派遣学生の中でも進学予定者が多く、また他の宇宙機関の派遣学生の多くは博士課程の学生であり、彼らから博士に進学する意義や理由、その面白さなどを聞き、進学に対してポジティブに捕らえることができた。卒業まであまり時間が残されていないが、限られた時間の中で今回の経験をもとに自分の進路を決定したいと思います。

(4) 宇宙教育活動を幅広く推進する上で重要と思われること

今回のプログラムを通して、宇宙教育活動の推進には対象とする人の興味を把握することが重要だと感じました。日本人学校では、高学年を対象に活動しましたが、全体で行った水ロケットのデモンストレーションでは、低学年の子供たちが非常に盛り上がっていました。また、JAXA ブースでは現地のチェコ人高校生は宇宙食に強い関心を持っていました。このように対象とする人の年齢やバックグラウンドによって持つ宇宙の関心は異なると思います。そこで、それぞれの興味を把握することでより効果的な宇宙教育活動ができると思います。

また、指導者側に関する意見として、初めて宇宙教育活動を行う人には経験者と共に活動してもらうことが重要だと思います。実際に、日本人学校での講義では自分は経験者の経験や知見に大変助けられており、それらのおかげで安全かつ楽しい活動が行えたと思います。

(5) 謝辞

最後に、本プログラムに参加するにあたり、このような貴重な機会を与えてくださり、また現地での生活など様々ご支援を頂いた JAXA 宇宙教育センターの方々に深く感謝致します。また、共に活動した派遣学生を含む、本プログラムに関わるすべての皆様とは素晴らしい時間と経験を共有させて頂きました。改めて御礼申し上げます。ありがとうございました。